

能登半島地震から1年 ～復興への歩み～



北陸農政局「消費者の部屋」

展示期間：令和7年1月6日（月）～1月31日（金）

【家庭備蓄のすすめ】①

なぜ？ 食品の家庭備蓄が必要な？

過去の経験によれば、災害発生からライフライン復旧まで1週間以上を要するケースが多くみられます。また、災害支援物資が3日以上到着しないことや、物流機能の停止によって、1週間はスーパーマーケットやコンビニなどで食品が手に入らないことが想定されます。このため、**最低3日分～1週間分×人数分の食品の家庭備蓄**が望ましいといわれています。



自治体が作成するハザードマップなどを確認し、お住まいの地域の状況に応じて2週間分など多めに備えることも大切です。

家庭備蓄の例 1週間分 / 大人2人の場合

必需品	水 2L×6本×4箱 ※1人1日およそ3L程度 (飲料水+調理用水)	お好みのお茶や清涼飲料水なども、あると便利！	カセットコンロ・カセットボンベ×12本 ※1人1週間およそ6本程度
主食 エネルギー源・栄養補給	米 2kg×2袋 ※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)	乾麺(うどん・そば・そうめん・パスタ) ・そうめん2袋(300g/袋) ・パスタ2袋(600g/袋)	その他(選定) ・LL牛乳 ・シリアルなど
主菜 たんぱく質	カップ麺類×6個	パックご飯×6個	
主菜 たんぱく質	レトルト食品 ・牛丼の素、カレー等18個 ・パスタソース6個	缶詰(肉・魚) ・お好みのもの18缶	
副菜 その他(選定)	日持ちする野菜類 ・たまねぎ、じゃがいも等	調味料 ・砂糖、塩、しょうゆ、めんつゆ等	
	梅干し、のり、乾わかめ等	インスタントみそ汁や即席スープ	
	野菜ジュース、果汁ジュース等	チョコレートやビスケットなどの菓子類も大事！	

あなたの食生活別 選び方のヒント

- ・ 普段料理をする ▶ 常備菜・乾物がおすすめ：梅干し、缶詰、切り干し大根など。
- ・ 中食が多い ▶ 必需品+推奨備蓄食品：レトルト食品、フリーズドライ食品など。
- ・ 普段料理をしない ▶ 必需品+好きなもの：カップラーメン、菓子類、非常食など。

簡単！「ローリングストック」



「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。



ココがポイント

- ・ 費用、時間の面で、普段の買い物の範囲でできる
- ・ 買い置きのスペースを少し増やすだけで済む



※できれば1週間分を備えましょう

備蓄食品を用意する際の分類のヒント。

備蓄食品は、大きく分けて「非常食」と「日常食品」の2種類があります。

非常食

災害時の備えとして用意し
主に災害時に使用するもの
【非常食は、場面に応じて日常でも利用が可能】

日常食品

日常から使用し、かつ、
災害時にも使用するもの
【ローリングストック】

主に災害時に使用する「非常食」だけでなく、日常で使用し、災害時にも使えるものを「ローリングストック」としてバランス良く備えることが大事です。また、外出中に災害が発生することを考えて、普段から持ち歩く飲料水やチョコレートなどの「持ち歩き用品」も備えておけば万全です。

【家庭備蓄のすすめ】②

備蓄食品の選び方

日頃から、栄養バランスや使い勝手を考えて各家庭に合った食品を選ぶことが大切です。

- ① 家庭にある食品をチェックしましょう。
- ② 栄養バランスを考え、家族の人数や好みに応じた備蓄内容・量を決定。
- ③ 足りないものを買ひ足す。
- ④ 賞味期限が切れる前に消費し、消費したものは買ひ足す。



■ 災害直後は炭水化物ばかりになりがち

エネルギー源となる炭水化物はとて重要ですが、栄養バランスを考慮しないと、体調不良や病気になる可能性があります。



◆ たんぱく質をとるためには缶詰がおすすめ

ツナ、サバ、イワシ、サンマなど魚介の缶詰や、コンビーフ、牛肉の大豆煮、焼き鳥など肉類の缶詰など、缶詰は長期保存ができる上、手軽にたんぱく質をとることができ、経済的なのでおすすめです。



■ 便秘・口内炎など体調不良を起こしやすい

大きな災害時には野菜不足からビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養素がとれず、便秘・口内炎などに悩んだという声が聞かれました。



◆ ビタミン、ミネラル、食物繊維をとるための野菜を常備

じゃがいも、たまねぎ、かぼちゃなどの日持ちする野菜を、日頃から多めに買い置きしておきましょう。また、乾物もおすすめです。野菜ジュースやドライフルーツなども、あるといいでしょう。

次のページから、おすすめの備蓄食品を紹介しています。

不足しがちなたんぱく質・ビタミン・ミネラル・食物繊維などを摂取できるようバランス良く備えましょう。

命をつなぎ止める 水

ライフラインの停止に備えて
どの家庭でも必ずストックしておきましょう。

水は生命の維持に欠かせないものであり、料理、飲料として食事や食間などに十分量をとる必要があります。水の備蓄方法とその内容を紹介します。



※薬せん、食品や食器を洗ったりする水は別途必要



- 日常的に飲んで買ひ足す。
- 定期的に水が配達されるウォーターサーバーもおすすめ。

※停電時も水が出せるタイプが災害時も安心

■ 水道水の備蓄

水道水は、塩素による消毒効果により3日程度は、飲料水として使用可能です。フタのできる清潔な容器に口もといっぱいまで水道水を入れて、しっかりとフタを閉め、直射日光を避けて、室温の低い所に保存しましょう。

■ 長期保存型の水の備蓄

保存水と呼ばれるミネラルウォーターの賞味期限は、5年～10年。通常のミネラルウォーター（約2年程度）の2倍から5倍ほど長持ちするので、備蓄用の水として最適です。

■ その他の飲み物（お茶など）

水以外にも、日頃から飲んでいるお茶や清涼飲料水などがあれば、一緒に用意しておきましょう。



【家庭備蓄のすすめ】③

カセットコンロ（ボンベ）を備えて、**熱源**を確保しよう！

熱源を確保すれば災害時の食の選択肢が大幅に広がります。



カセットボンベの予備はどのくらい必要なの！？
1人/1週間当たり、カセットボンベ約6本の
備蓄が必要となります。

※使用期限にご注意（ボンベ：約7年、コンロ：約10年）



なぜ？カセットコンロを備える必要があるの？

地震などの災害発生後、電気・ガスが復旧していない場合で、
温め・沸かす・調理するのに、カセットコンロが便利です。
温かい食事は身体も温まり、緊張感や不安を和らげてくれること
でしょう。



カセットボンベで利用できるガスストーブ ▲

水とお湯の重要性

災害発生直後は、乾パンやビスケットなど開封するだけで食べることができる非常食を備蓄することが、これまでは
行われてきました。しかし非常食を食べるには、飲料水が不可欠です。さらに、お湯を用意できればレトルト食品や
カップ麺、缶詰、フリーズドライのスープ、パスタなど食べられる食品の幅を広げられます。

電気・ガス・水道のライフラインが絶たれた場合に備えて、水はペットボトルの飲料水、ガスはカセットコンロとカセット
ボンベ、さらに湯を沸かせるやかんや鍋など必要なものを用意しておきましょう。

要配慮者のための食品備蓄のポイント

● 乳幼児

- 粉ミルク
- 哺乳ビン
- 紙コップ、使い捨てスプーン
- 多めの飲料水



- レトルトなどの離乳食
- 好物の食品、飲み物



● 高齢者

- レトルトやアルファ米のおかゆ
- 缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品
- インスタントみそ汁、即席スープ等
- 食べ慣れた乾物

- 栄養補助食品
- 好物の食品、飲み物



● 食べる機能（かむこと・飲み込むこと）が弱くなった方

- やわらかいレトルトご飯
- レトルトなどのおかゆ
- スマイルケア食などのレトルトの介護食品
- 缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品

- とうもろ調整食品
- 好物の食品、飲み物



● 慢性疾患の方

- ① 代謝性疾患【糖尿病、脂質異常症（高脂血症）、高尿酸血症（痛風）】
 - ② 高血圧
- 一般の方と共通した備えて、献立を工夫



- ③ 腎臓病 → 低たんぱく、低カリウムのレトルト食品など、特殊食品を多めに備える

● 食物アレルギーの方（原因食物（アレルゲン）が含まれていない食品）

- アレルギー対応の粉ミルク
- アレルギー対応のレトルトなどの離乳食
- レトルトなどのおかゆやご飯

- 缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品
- 好物の食品、飲み物



注意

- 各食品の内容は購入時に原材料表示や食品メーカーのHPで必ず確認を行い、不明な点は各社に問い合わせましょう。
- 利用される方の原因食物（アレルゲン）が含まれていない食品を選びましょう。

知っておきたい、 災害時の食生活の注意点



避難生活で生じる健康問題を予防するためには、
どんなことに注意すればいいか、あらかじめ知っておきましょう。

1

水分をしっかりととりましょう

避難生活では、飲料水の不足やトイレ数の不足から、水分摂取を控えがちです。また、食事の量が減ると、水分の摂取量も少なくなりがちです。水分が不足すると、疲れやすい、頭痛、便秘、食欲の低下、体温の低下などがおきやすくなります。血流を良くする、血圧や血糖をコントロールするためには、水分をしっかりとることが大切です。

2

しっかり食べましょう

食べ物が限られていることや、慣れない環境などのために食欲が低下しがちです。体温や身体の筋肉を維持するためにも、提供された食事はしっかり食べましょう。
高齢者の方は、ゼリー飲料や栄養素を強化した食品等が届いたら、積極的に食べるようにしてください。

3

身体を動かしましょう

避難所生活では、身体を動かす量が減りがちです。
食べるだけでなく、身体を動かすことも心がけましょう。

- 脚や足の指を動かす。
- かかとを上下に動かす。
- 室内や外を少し歩く。
- 軽い体操

出典「高齢者リフレット」(国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所、公益社団法人 日本栄養士会)を基に農林水産省作成

コラム 災害時の口腔ケア

災害時も、風邪や肺炎の予防のために、口腔ケアが大切です。歯みがきやうがいを必ず実施しましょう。また、入れ歯は、できれば毎食後、少なくとも1日に1度は外して洗いましょう。口腔ケアに介護を要する方、入れ歯の状態が悪い方は、早めに医療スタッフや支援スタッフに相談しましょう。

少ない水で歯みがきをする方法

- ペットボトルの水を歯ブラシに少しこぼし、ブラシに水分を含ませてから歯みがきをします。
- コップに水を入れて、うがいをします。
- ブラシの汚れが多いときは、ティッシュ等でブラシの汚れをふき取りながら、みがきます。
- コップがもう少しある場合は、コップに水を入れて、ブラシを洗います。
- デンタルリンスなどがあれば、少量をコップに入れ、うがいをします。

歯ブラシがない場合は?

- ペーパータオルやガーゼを少量の水で濡らし、歯の表面をこすって、できる限り歯垢を除去します。
- 別のペーパータオル等に交換し、口の中をひととおりやさしく拭拭します。
- また、この他にも口腔ケア用のウェットティッシュで拭き取る方法もあります。

食べる機能(かむこと・飲み込むこと)が弱くなった方の備え

スマイルケア食を備えましょう

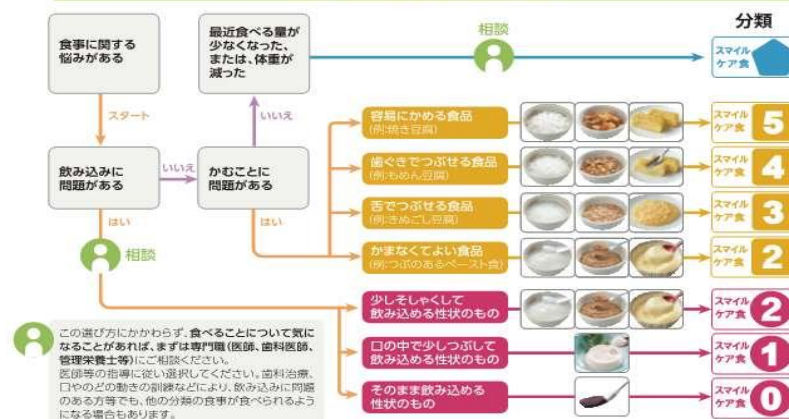


スマイルケア食って何?

「スマイルケア食」とは、かむことや飲み込むことなどの食べる機能が弱くなった人や、栄養状態がよくない人などを対象とした、新しい介護食品の総称です。

スマイルケア食は、おいしさや、食べやすさ、低栄養の改善、食べる楽しみ、見た目の美しさなどにも配慮すべきとされており、介護食品市場に参入する食品メーカーも増えてきています。栄養・料理の専門家や介護に携わる方々が、食べやすくて見た目がよく、おいしい介護食品のレシピを研究・開発していますので、積極的に活用しましょう。

スマイルケア食の選び方



【家庭備蓄のすすめ】⑤

知っておきたい、災害時の食物アレルギーのこどもへの対応

◆ 食物アレルギーのこどもへの対応

困ったことがあったら遠慮せず行政の方等に相談しましょう。

災害時
アレルギー
対応

原因食物を食べないようにしましょう

1

アレルギー表示を確認しましょう

“鶏卵、牛乳、小麦、えび、かに、そば、落花生”は使用されていれば必ず原材料に表示されるので、確認しましょう。しかし、これ以外の食物は必ずしも表示されるわけではないので、注意しましょう。

2

炊き出しで確認しましょう

原因食物が調理に使用されていないか、確認しましょう。
しかし、大量調理なので少量混入は避けられないものと考えましょう。

3

食べ物をもらっても、家族などに相談してから食べるように教えましょう

善意で食べ物をこどもに与える場合があります。
必ず保護者が内容を確認してから食べることを、こどもに教えましょう。

4

食物アレルギーがあることを周囲に知らせましょう

胸に「○○アレルギーあり」と書いたシールを貼るなどして、周囲の人に食物アレルギーがあることを分かりやすく伝えて、誤食事故を防ぎましょう。また、行政の方にアレルギーがあることを伝えて、支援が受けられるように早めに相談しましょう。



症状がでたら 助けを求めましょう

以下の症状はすべて重い症状です。一つでも現れたら、大きな声で助けを求め、早く医師に診せましょう。本人のエピペン®があれば、速やかに打ちましょう。

全身の症状

唇や爪が青白い、脈を触れにくい・不規則、意識がもうろうとしている、ぐったりしている、尿や便をもらす

呼吸器の症状

のどや胸が締め付けられる、声がかすれて犬が吠えるような咳、持続する強い咳込み、ゼーゼーする、呼吸・息がしにくい

消化器の症状

繰り返し吐き続ける、持続する強いお腹の痛み

災害時のこどものアレルギーに関する相談窓口（無料）→メール相談：sup_jasp@jspaci.jp

日本小児アレルギー学会 ホームページ URL: <http://www.jspaci.jp/>

出典「災害時のこどものアレルギー-災害対応パンフレット」（日本小児アレルギー学会）を基に農林水産省作成



【食生活・ライフスタイル調査（令和5年度）】①

調査概要

調査手法 インターネット調査
(モニターに対して実施)

調査対象者 男女15歳から74歳
※スクリーニングを実施し、市場調査関係者、マスコミ関係者、公務員は除外

調査地域 全国の9エリア
(北海道、東北、関東、北陸、東海・東山、近畿、中国、四国、九州・沖縄)

実施時期 2023年11月17日～11月24日

サンプル数 4,000サンプル

サンプル構成 男女、年代、居住エリア（9エリア）の人口構成比に合わせて回収

住民基本台帳（令和元年）を元に算出

	男性						女性						計
	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65-74歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65-74歳	
北海道	10	10	14	16	14	16	9	10	13	17	15	19	163
東北	17	17	23	26	24	28	16	16	21	25	25	30	268
関東	93	115	128	157	121	110	89	107	120	148	115	117	1,420
北陸	11	10	13	16	14	16	10	9	12	16	14	17	158
東海・東山	39	42	48	61	49	49	37	37	45	57	48	52	564
近畿	45	46	52	69	54	54	43	46	53	70	56	61	649
中国	15	15	18	24	18	21	14	14	17	23	19	23	221
四国	7	8	9	11	10	12	7	7	10	11	9	13	114
九州	30	29	37	42	37	43	29	29	38	43	39	47	443
計	267	292	342	422	341	349	254	275	329	410	340	379	4,000

北海道、東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）、**関東**（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）
北陸（新潟県、富山県、石川県、福井県）、**東海・東山**（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、山梨県、長野県）
近畿（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）、**中国**（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）
四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）、**九州**（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

実施機関 (株)日本能率協会総合研究所

【食生活・ライフスタイル調査（令和5年度）】②

対象者プロフィール（1） 性別・年代／居住エリア

- 性別、年代、居住エリアは、全国の人口構成比に合わせて回収した。
- 居住エリアは『関東エリア』の割合が最も高く、『近畿エリア』、『東海・東山エリア』、『九州エリア』の順であった。

Q2. あなたの性別・年代をお知らせください。（SA）

Q3. あなたがお住まいの地域をお知らせください。（SA）

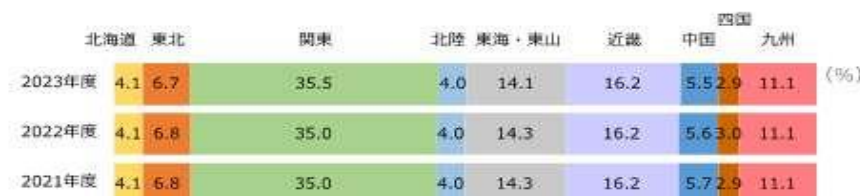
■ 性別・年代

対象者：全体（n=4,000）



■ 居住エリア

対象者：全体（n=4,000）



■ 性別、年代、居住エリア別の回収数（人数）※再掲

	男性						女性						計
	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65-74歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65-74歳	
北海道	10	10	14	16	14	16	9	10	13	17	15	19	163
東北	17	17	23	26	24	28	16	16	21	25	25	30	268
関東	93	115	128	157	121	110	89	107	120	148	115	117	1,420
北陸	11	10	13	16	14	16	10	9	12	16	14	17	158
東海・東山	39	42	48	61	49	49	37	37	45	57	48	52	564
近畿	45	46	52	69	54	54	43	46	53	70	56	61	649
中国	15	15	18	24	18	21	14	14	17	23	19	23	221
四国	7	8	9	11	10	12	7	7	10	11	9	13	114
九州	30	29	37	42	37	43	29	29	38	43	39	47	443
計	267	292	342	422	341	349	254	275	329	410	340	379	4,000

結果の要約（4）

2. 日常の情報入手経路と消費行動

【食料の備蓄状況】

- ・全体で「何かしらの備蓄を行っている」は6割（R4：-2.1%、R3：-3.8%）。
備蓄しているものは、「飲料水」が全体の約半数で最も高く、次いで「カップ麺、即席めん、乾麺」、「お米（精米、無洗米、パックご飯など）」、「缶詰」、「レトルト食品」であった。
- ・年代別では、「飲料水」、「カップ麺、即席めん、乾麺」、「お米（精米、無洗米、パックご飯など）」、「缶詰」を備蓄している割合は、男女とも65-74歳の高齢層で最も高かった。

【ローリングストックの認知・実施状況】

ふだんの食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭に備蓄されている状態を保つだけの方法です。

- ・全体で「考え方を知っており、実践している」は23.4%（R4：+0.2%、R3：+1.5%）、
「考え方を知らなかったが、このようなことは実践している」は13.6%（R4：-0.8%、R3：-2.0%）であり、
合わせて37.0%（R4：-0.6%、R3：-0.5%）であった。
- 一方で、「考え方を知らないし、実践もしていない」が14.6%（R4：-0.9%、R3：-0.8%）、
「よくわからない」が24.1%（R4：+1.3%、R3：+4.4%）の合計は38.7%（R4：+0.3%、R3：+2.6%）。
- ・年代別では、「考え方を知っており、実践している」の割合は、男性25-64歳では大きな差はなかった。
女性は25-34歳では1割であるが65-74歳では約4割と高く、年代の差が大きかった。

【食生活・ライフスタイル調査（令和5年度）】④

食料の備蓄状況 【全体】

- 食料の備蓄状況は、全体で「何かしらの備蓄を行っている」は6割であった。
備蓄しているものは、「飲料水」が最も高く、次いで「カップ麺、即席めん、乾麺」、「お米（精米、無洗米、パックご飯など）」、「缶詰」、「レトルト食品」であった。
- 2021年度から傾向に大きな変化は見られない。

Q14. あなたのご家庭では、災害などの非常時に備えた「食料の備蓄」を行っていますか。行っている場合、備蓄している食品を以下からお答えください。（MA）



【食生活・ライフスタイル調査（令和5年度）】⑤

食料の備蓄状況 【居住エリア別】

- 「何かしらの食品の備蓄を行っている」は居住エリア別にやや差が見られ、『関東エリア』は6割以上で最も割合が高く、『中国エリア』は5割で他のエリアと比べると低い。

Q14. あなたのご家庭では、災害などの非常時に備えた「食料の備蓄」を行っていますか。行っている場合、備蓄している食品を以下からお答えください。（MA）

		居住エリア									(%)
全 体		北海道	東北	関東	北陸	東海・東山	近畿	中国	四国	九州	
(n=4000)		(n=163)	(n=268)	(n=1420)	(n=158)	(n=564)	(n=649)	(n=221)	(n=114)	(n=443)	
飲料水	45.2	44.8	39.6	51.5	32.3	49.8	45.5	31.2	39.5	34.8	
カップ麺、即席めん、乾麺	35.4	35.6	32.1	38.2	35.4	35.1	35.0	29.9	31.6	33.2	
お米（精米、無洗米、パックご飯など）	29.4	33.7	31.3	32.0	20.3	29.3	29.0	24.0	26.3	25.5	
缶詰	28.7	31.9	31.0	32.0	21.5	31.7	25.6	20.8	24.6	24.2	
レトルト食品	27.0	26.4	25.0	30.9	18.4	27.3	24.5	23.5	28.9	23.7	
乾パン、缶詰パン	17.2	9.8	10.8	21.2	16.5	22.5	14.8	10.9	12.3	12.6	
要配慮者用の特殊食品	2.4	0.6	1.1	2.8	1.3	2.0	2.6	1.8	2.6	2.9	
その他の食品	0.5	-	0.7	0.6	0.6	0.2	0.3	0.5	-	0.5	
何かしらの食品の備蓄を行っている	60.8	62.6	57.1	65.3	58.9	64.0	59.2	50.2	57.9	53.3	
食品の備蓄は行っていない	39.2	37.4	42.9	34.7	41.1	36.0	40.8	49.8	42.1	46.7	

【食生活・ライフスタイル調査（令和5年度）】⑥

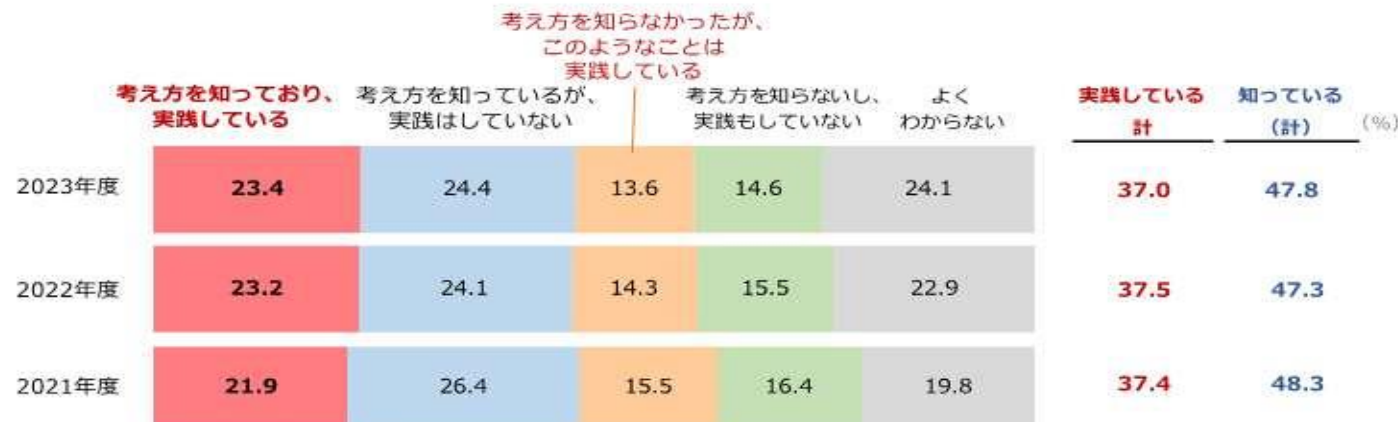
ローリングストックの認知・実施状況 【全体】

- ローリングストックの認知・実施状況は、「考え方を知っており、実践している」は23.4%、「考え方を知らなかったが、このようなことは実践している」は13.6%であり、合わせて37.0%であった。
- それに対して、「考え方を知らないし、実践もしていない」（14.6%）、「よくわからない」（24.1%）の合計は38.7%と4割を占めている。
- 2021年度から大きな変化は見られないが、「よくわからない」が微増。

Q15. 以下は、「ローリングストック」についての説明です。お読みになり質問にお答えください。
あなたは、この「ローリングストック」という考え方を知っていましたか。（SA）

ふだんの食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭に備蓄されている状態を保つだけの方法です。

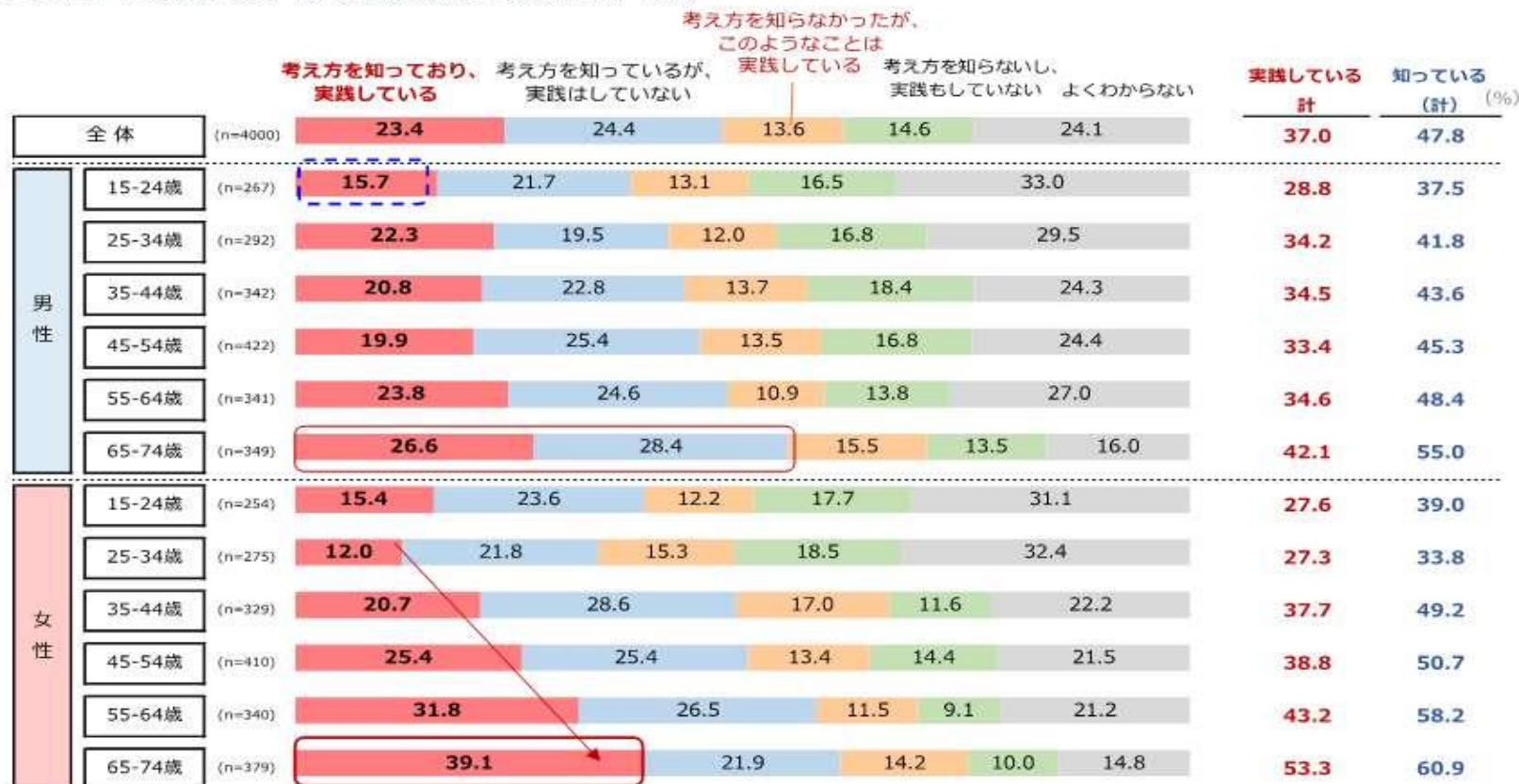
対象者：全体（n=4,000）



ローリングストックの認知・実施状況 【性別・年代別】

- 男性は25-64歳では年代別に大きな差はなかったが、65-74歳はローリングストックの考え方を知っている（認知して実践している+考え方を知っているが、実践はしていない）の割合が最も高かった。女性も年代とともに「考え方を知っており、実践している」の割合は高まり、65-74歳で最も高かった。男女ともに「考え方を知っており、実践している」の割合が15-24歳で最も低かった。

Q15. 以下は、「ローリングストック」についての説明です。お読みになり質問にお答えください。
あなたは、この「ローリングストック」という考え方を知っていましたか。（SA）

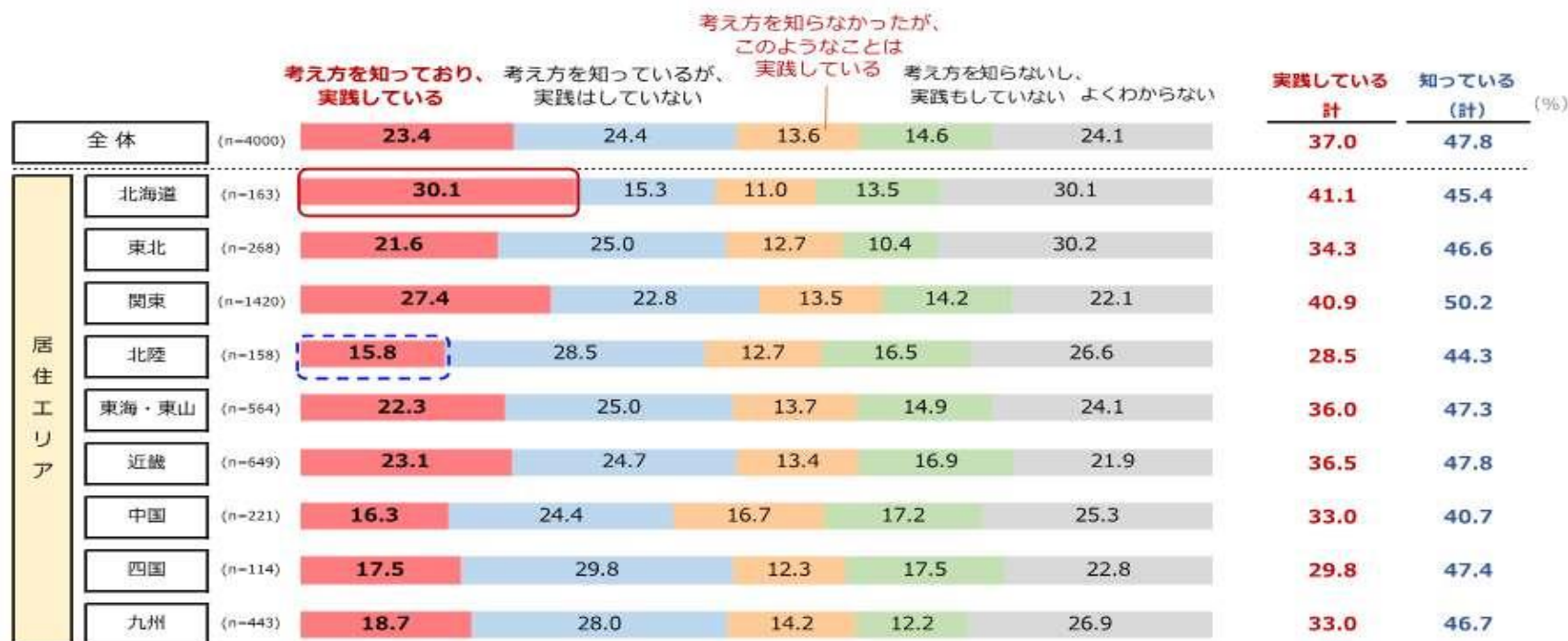


【食生活・ライフスタイル調査（令和5年度）】⑧

ローリングストックの認知・実施状況 【居住エリア別】

- 居住エリア別では、『北海道エリア』で「考え方を知っており、実践している」の割合が最も高く、『北陸エリア』は他のエリア比べて低かった。

Q15. 以下は、「ローリングストック」についての説明です。お読みになり質問にお答えください。
あなたは、この「ローリングストック」という考え方を知っていましたか。（SA）



MAFF-SAT(農林水産省サポート・アドバイス・チーム)の役割

農地・農業用施設が被災した際、被災自治体の要請により農林水産省の職員を派遣し、迅速な被害状況の把握や早期復旧を支援します。(状況に応じてプッシュ型で派遣を行います。)

支援の内容

① 初期情報収集

被災自治体の要望等の把握を行います。

② 緊急概査

被災状況の把握に関する支援を行います。

③ 技術支援

応急対策工法の相談を受け、復旧計画における技術支援を行います。

本格復旧着手



災害派遣隊車両



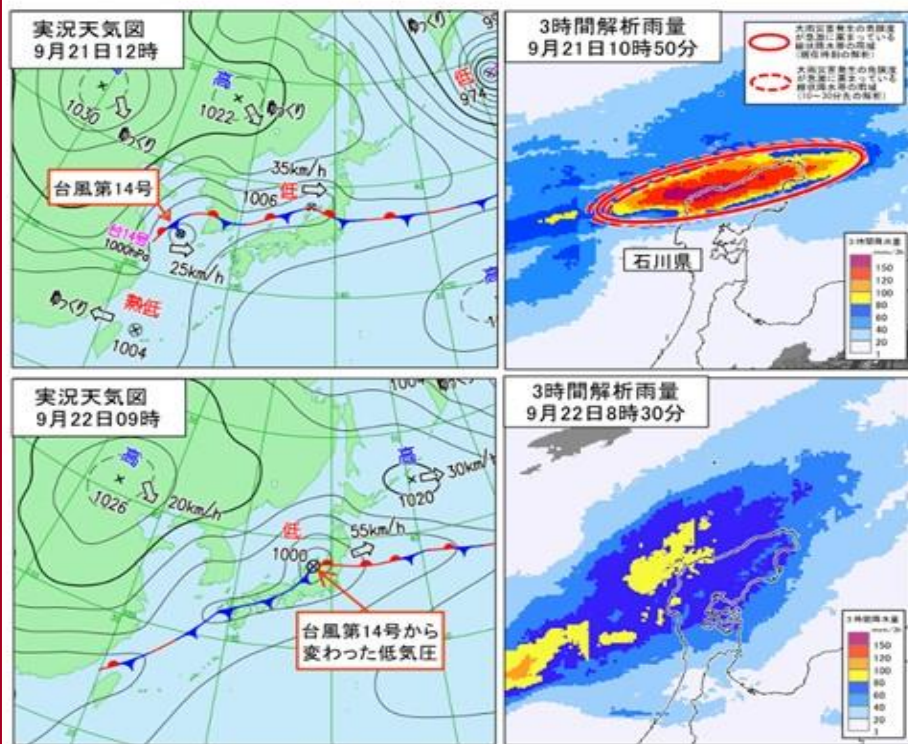
初期情報収集



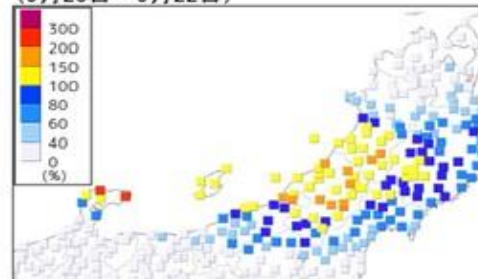
ポンプ車の派遣

令和6年9月20日から的大雨について

- 9月20日(金)頃から前線が日本海から東北地方付近に停滞し、21日(土)は前線上の低気圧が日本海を東に進んだ。また、22日(日)には台風第14号から変わった低気圧が日本海から三陸沖へ進んだ。
- 低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で大気の状態が非常に不安定となり、東北地方から西日本にかけての広い範囲で雷を伴った大雨になった。
- 特に、秋田県では20日明け方、石川県では21日午前中に線状降水帯が発生した。石川県能登では、線状降水帯により大雨災害の危険度が急激に高まったことから、21日に輪島市、珠洲市及び能登町に大雨特別警報※を公表した。※21日10時50分発表、22日10時10分警報に切替
- 石川県の多いところでは20日から22日までの総降水量が500ミリを超え、9月1か月間の平年の降水量の2倍を上回るなど、北陸地方や東北地方の日本海側では記録的な大雨となった。
- 能登半島では、6月にも最大震度5強の地震が発生するなど地震活動は依然として継続しており、土砂災害等に注意。



降水量の期間合計値と9月の月平年値との比
(9月20日～9月22日)



順位	都道府県	市町村	地点	期間 合計値 mm	平年比 %	9月 平年値 mm
1	石川県	輪島市	輪島	501.0	234	214.5
2	石川県	珠洲市	珠洲	394.0	213	184.9
3	新潟県	村上市	三面	337.5	171	197.4
4	新潟県	村上市	村上	308.5	167	184.5
5	山形県	最上郡真室川町	差首橋	304.5	154	198.2
6	山形県	西村山郡西川町	大井沢	298.0	166	179.4
7	新潟県	村上市	高根	296.0	143	206.5
8	山形県	酒田市	酒田大沢	279.5	///	///
9	山形県	鶴岡市	荒沢	278.0	131	211.5
10	山形県	酒田市	酒田	267.0	152	176.2

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数(1月1日～9月22日、震度1以上の地震)



令和6年9月20日から大雨におけるMAFF-SATの活動

9月21日(土)からMAFF-SATの活動を開始しました。
石川県庁へのリエゾン派遣のほか、迅速な被害状況把握のため、農地やため池等農業用施設の被害状況調査に**延べ408人**を派遣しています。(10月31日時点)

発災直後からの対応

- 9月21日：石川県庁にリエゾン派遣開始
- 9月22日：農業用ダム・ため池点検開始
- 9月23日：農地地すべり防止区域の現地確認
：農業集落排水施設の点検
- 9月24日：被災市町への初期情報収集開始
- 9月25日：白米千枚田周辺の被害状況調査
- 9月28日：到達不可能ため池等のヘリ調査開始
- 9月30日～：被災3市町への常駐派遣による
被害状況調査開始



到達不能ため池のヘリ調査



農地地すべり防止区域の
現地調査



農業集落排水施設の点検(於輪島市)



白米千枚田の調査(於輪島市)



ため池貯水位の確認

令和6年9月20日から的大雨におけるMAFF-SATの活動

ため池等の点検及び被害状況（令和6年11月1日現在）

1 防災重点農業用ため池

- (1) 点検対象の防災重点農業用ため池は314か所
- (2) 点検対象のうち石川県73か所（うち15か所決壊）で被害。応急対応が必要なため池については、ブルーシート設置、水位低下等を実施中。人的被害なし。

県	点検対象	点検済み	異常		備 考
			異常なし	異常あり	
石川県	314	278	205	73	
合 計	314	278	205	73	

2 農村生活環境施設

(1) 農業集落排水施設（点検対象16施設）

石川県1市1町の16施設点検完了。このうち2施設で被害あり。うち、1施設は処理場の浸水被害があり。（バキューム車により応急対応中）1施設は管路被害あり。（流下機能に支障なし）

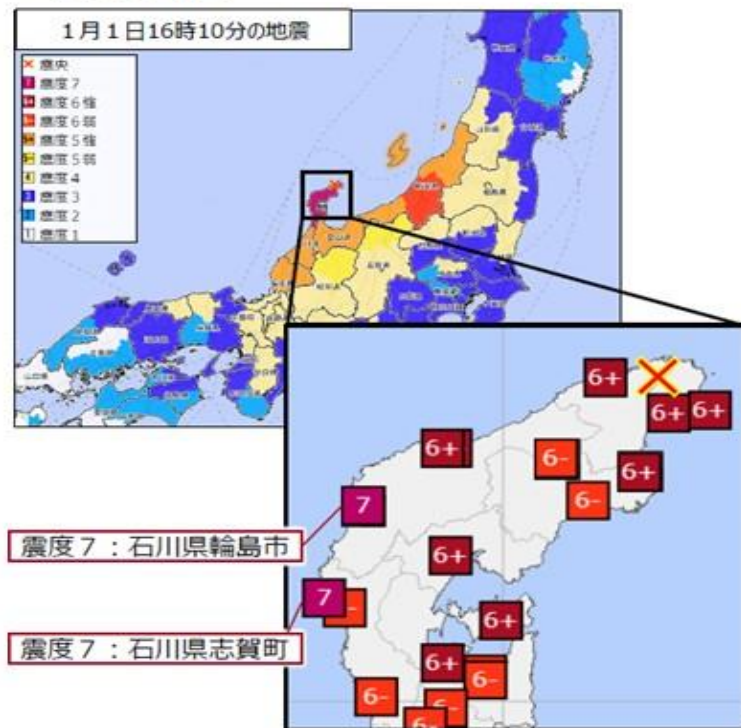
(2) 営農飲雑用水施設（点検対象7施設）

石川県1市1町の7施設点検完了。このうち2施設で管路等の被害あり。（給水車により応急対応中）

令和6年能登半島地震について

- 令和6年(2024年)1月1日16時10分にマグニチュード7.6、深さ16kmの地震が発生し、石川県輪島市(わじまし)、志賀町(しかまち)で震度7を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測。
- この地震により石川県能登に対して大津波警報を、山形県から兵庫県北部を中心に津波警報を発表し、警戒を呼びかけ。
- 気象庁では、1月1日のM7.6の地震及び令和2年(2020年)12月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

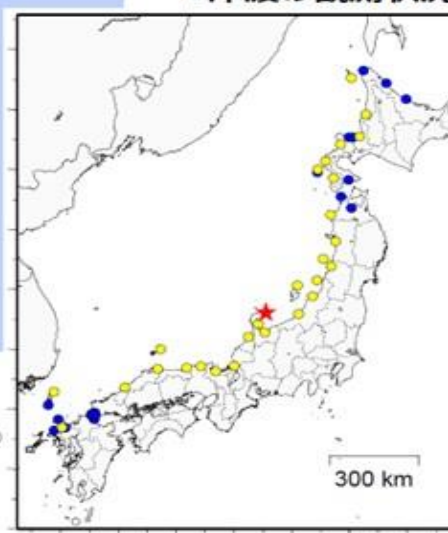
■ 震度分布図



■ 津波警報等発表状況 (1月1日16時22分発表)



■ 津波の観測状況



令和6年能登半島地震におけるMAFF-SATの活動

氷見地区パイプラインの応急復旧

富山県氷見市の要請を受け、国、県、民間企業等の合同チームにより、パイプラインの調査を実施。応急復旧工事を実施し、田植えの開始までに応急対策を完了させました。



合同チーム発足式（1月15日）



パイプライン埋設道路の被災状況調査及び埋設管破損状況

調査対象箇所	延長
国営幹線水路	27.1km
県営支線水路	115.2km
末端水路等	822km



調査の結果、被災箇所は1,704か所



田植えの様子(5月14日)



通水式(4月26日)



応急復旧作業の監督・立会

令和6年能登半島地震におけるその他の支援

被災地への食料支援、畜産農家への給水支援や物資支援作業、営農再開相談窓口等の支援を行いました。



運搬支援作業(於 全農石川県本部穴水事務所)



給水支援作業(於 内灘町消防本部)



営農再開に向けた相談窓口での対応



水産庁漁業取締船への物資の積込作業
(於 金沢港)

令和6年能登半島地震におけるMAFF-SATの活動（現在）

災害復旧現地事務所の設置

令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けて行う一連の調査・工事を迅速に進めるため、令和6年4月、能登半島地震災害復旧現地事務所を穴水町に設置しました。
現地調査、工事監督等を行う現地拠点として活用しています。

被災自治体への技術支援等

被災自治体の被害状況調査に協力したり、災害復旧に係る技術的なアドバイスを行っています。



坂本前大臣からの訓示(4月)



被災自治体との打合せ



農地地すべり防止区域の現地調査

【MAFF-SATの活動】⑨

令和6年能登半島地震におけるMAFF-SATの活動

ため池・ダム等の点検及び被害状況（令和6年10月29日現在）

1 防災重点農業用ため池（点検対象の防災重点農業用ため池は2,000か所）

県	点検対象	点検済み	異常		備考
			異常なし	異常あり	
新潟県	414	414	413	1	
富山県	437	437	426	11	
石川県	1,133	1,133	852	280	
福井県	16	16	15	1	
合 計	2,000	1,999	1,706	293	

2 ダム（点検対象の農業ダムは46か所（国造ダム：16か所、補助ダム：30か所））

国造ダム

県	点検対象	点検済み	異常	
			異常なし	異常あり
新潟県	9	9	9	0
富山県	4	4	4	0
石川県	3	3	1	2
合 計	16	16	14	2

補助ダム

県	点検対象	点検済み	異常	
			異常なし	異常あり
新潟県	13	13	13	0
富山県	5	5	5	0
石川県	8	8	7	1
福井県	4	4	4	0
合 計	30	30	29	1

3 農村生活環境施設（点検対象の農業集落排水施設：430か所、営農飲雑用水施設：103か所）

農業集落排水施設

県	点検対象	点検済み	被害	
			被害なし	被害あり
新潟県	131	131	120	11
富山県	142	142	122	20
石川県	156	156	84	72
福井県	1	1	1	0
合 計	430	430	327	103

営農飲雑用水施設

県	点検対象	点検済み	被害	
			被害なし	被害あり
新潟県	59	59	57	2
富山県	8	8	8	0
石川県	34	34	25	9
福井県	2	2	2	0
合 計	103	103	92	11

【水産庁・林野庁のコーナー】

水産庁コーナー

令和6年能登半島地震による
漁港の被害及び被災漁港への対応状況



林野庁コーナー

地震及び大雨により被害を受けた荒廃山地に
おいて「民有林直轄治山事業」を実施



【能登応援メッセージ】



能登応援メッセージコーナー

能登で被災された方々に向けた応援メッセージを記入していただきました。

令和6年11月1日（金）2日（土）

サンシャインシティ（東京）で開催された
「農林水産祭 実りのフェスティバル」

令和6年10月19日（土）20日（日）

金沢市「石川県産業展示館」で開催された
「石川の農漁業祭り」



【スライドショー】①



ため池被災状況①



ため池被災状況②



ため池被災状況③



ため池浸食防止作業

【スライドショー】②



白米千枚田①



白米千枚田②



白米千枚田③



白米千枚田④

【スライドショー】③



白米千枚田⑤



農地被災状況



農地地すべり①



農地地すべり②

【スライドショー】④



農地地すべり③



農地地すべり④



農道被災状況①



農道被災状況②

【スライドショー】⑤



農道被災状況③



農道被災状況④



氷見パイプライン①



氷見パイプライン②

【スライドショー】⑥



氷見パイプライン③



集落排水施設①



集落排水施設②



集落排水施設③

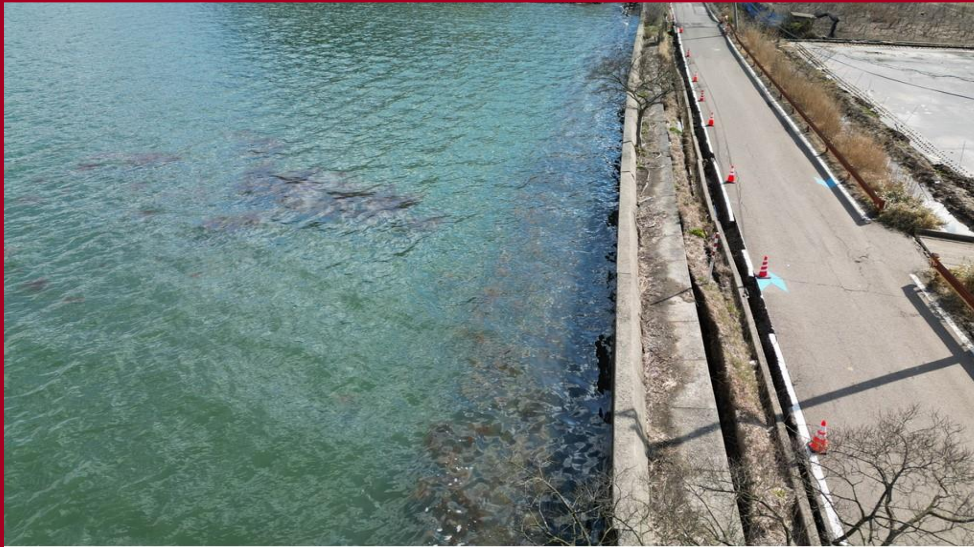
【スライドショー】⑦



農地海岸①



農地海岸②



農地海岸③



農地海岸④

【スライドショー】⑧



中能登農道橋①



中能登農道橋②



災害トリアージ①

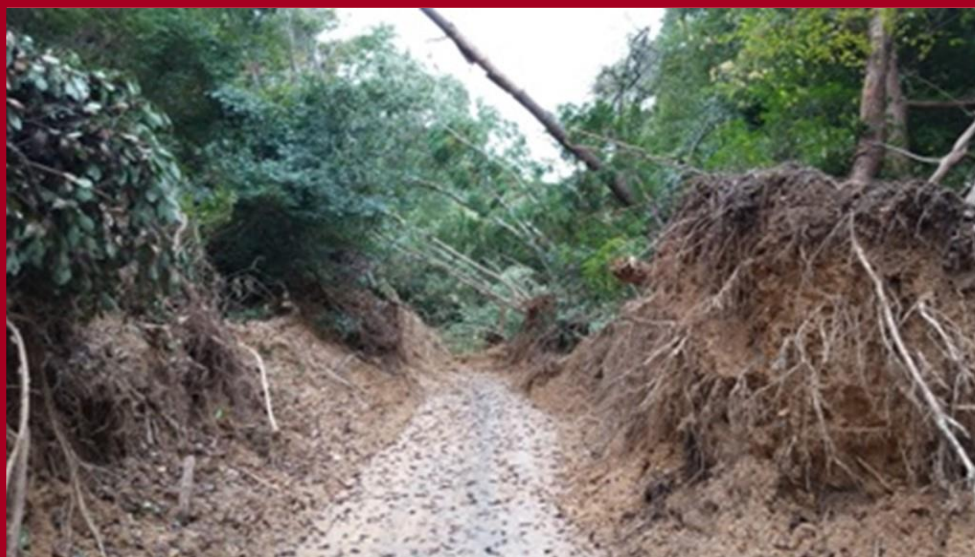


災害トリアージ②

【スライドショー】⑨



啓開作業打合せ



工事着手前



啓開作業中



啓開作業終了



応援メッセージ①（石川の農林漁業まつり）



応援メッセージ②（石川の農林漁業まつり）



応援メッセージ①（サンシャインシティ（東京））



応援メッセージ②（サンシャインシティ（東京））